

### 婦人浴場に乾燥室を 植物園より大事なはず

▼秋の見学者に対して、気持ちよい山鉾の坑ものしようを整備していま外職場はす。

四山鉾が、今年初めて係員詰所まえに、港沖(第三十号)の金をかけて立派な二人工 ZD植物園をつくり、観賞用草島)に移 花をいれていきます。

行したと、また坑内の道路という道路をきから、コンクリートで舗装したり、梅乾燥室をつくり、花や植樹の手つくるよ入りに積極的です。

う会社に、このように外面はキレイに見要求し続 せようとしています。その内側では、坑外で働く婦人労働者には乾燥室も必要なのです。

#### なぜ四山だけが

新労組のみなさんも、職場改善提案としてたてています。

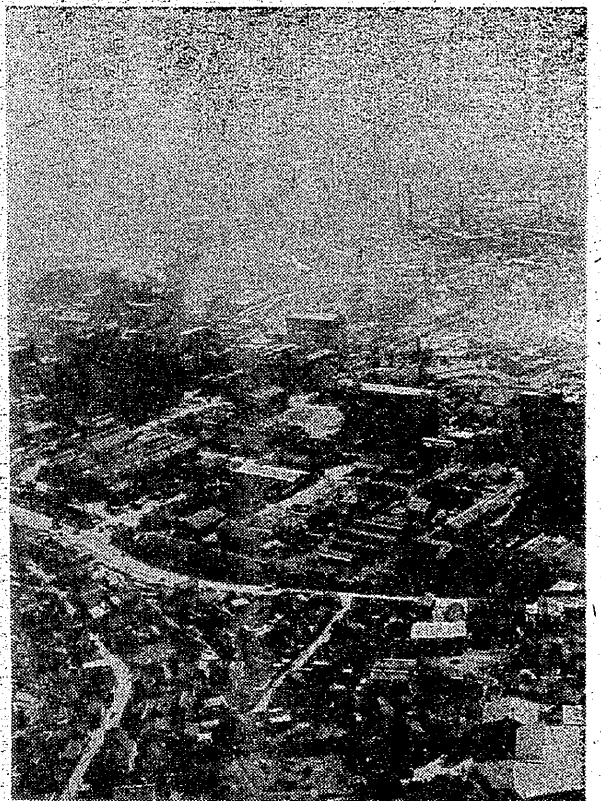
浴場のソイ立、扇風機、水道の増設、脱衣箱の整備などは以前より少しは改善されてきました。ところが、乾燥室のことになるとどうもなりません。

だからいまでも浴場の中に針金を二本ひっぱり、それに作業着、タオルなどをほしてしまふ。そのため広々とした浴場が、にっくると要求します。職員もおそろいそうせまくなり、混雑浴場となり合わせた所を改善してします。

外面だけきれいに  
▼会社は坑外の建物は、春

▼三川・高浦両鉾の婦人浴場にはちゃんと乾燥室がありながら、四山鉾だけがなせないのでしょうか。汚れた作業着は、いちいち家にもって帰って洗たくしなければならぬので。

差別することなく、他鉾所なみに、四山鉾にも乾燥室を早急に、つくるよう要求します。職員浴場となり合わせた所を改善すれば、できます。



度々合理化にさらされる地帯

### またまた合理化が 労働者にたぎるフンマン

三化東庄

過去四回も、資本の首切り合理化攻撃と対決して闘わなければならなかった三井東庄化学の労働者は、またまた新たな合理化攻撃と対決を迫られようとしている。

三井化学と東洋高圧が合併、三井東庄化学として発足したのはつい昭和四十四年秋のこと。まさに同社はわが国で屈指の化学独占企業体となったばかりなのに、早くも会社は合理化によって、多くの労働者を企業から放りたそうとし

過去四回も、資本の首切り合理化攻撃と対決して闘わなければならなかった三井東庄化学の労働者は、またまた新たな合理化攻撃と対決を迫られようとしている。

三井化学と東洋高圧が合併、三井東庄化学として発足したのはつい昭和四十四年秋のこと。まさに同社はわが国で屈指の化学独占企業体となったばかりなのに、早くも会社は合理化によって、多くの労働者を企業から放りたそうとし

### 生きていたタコ部屋

### 摘発されたリンチ

### 三井は責任をとれ

毛利建設のリンチ(私刑)事件が摘発され、新たに三井三池炭鉱における組長制度の問題がきびしく問われている。

毛利建設のリンチ(私刑)事件が摘発され、新たに三井三池炭鉱における組長制度の問題がきびしく問われている。

毛利建設のリンチ(私刑)事件が摘発され、新たに三井三池炭鉱における組長制度の問題がきびしく問われている。

#### 恐るべき事実

去る六日の各新聞の夕刊は、大牟田警察署が「たまたまに逃げ出した組長に対してリンチを加えた」として、三井建設の二下請企業「毛利建設(大牟田市新港町六)の幹部ら四人を逮捕した事実を伝えた。

逮捕されたのは、次の通りである。

社長 毛利 梓(38才)  
事務係 政田 正(35才)  
花岡 正勝(28才)  
組長 田之畑敏夫(37才)

新聞は「三池炭鉱に今もあつたタコ部屋を摘発した」とまで述べているが、同署の調べから各新聞が明らかにした事実はいくつかある。

植物園はつくっても乾燥室はつくらない。ひばな

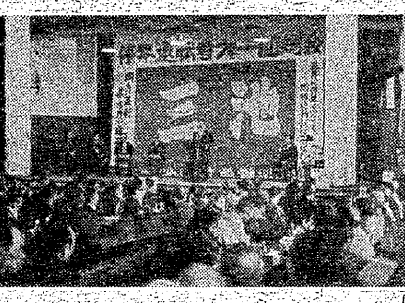
婦人浴場に乾燥室を

No.51

青婦部の新聞「ひばな」。右の記事はその中から紹介しました。

青婦部の新聞「ひばな」。右の記事はその中から紹介しました。

#### 昔のタコ部屋



各新聞の記事はまた「大牟田署は、被害を受けたものは二十一人のほかに見ている」とも報じているが、二十近くもあるという下請企業のうち毛利建設とはいったいどんな企業か。

新聞記事によれば、毛利建設の

盛会だった停年退職者集会

去る三月二十九日午前九時から三池労働組合年退職者第一回集会が大牟田労働会館でひらかれた。

約二百人が参加、宮川組合長から現状の報告をうけたあと、組合からの心づくしの冷酒をくみかわしながら久しぶりに会った昔の仲間や、現役の分会長たちと歓談した。

写真は集会の様相

沈黙の裏側

問題が明らかになると同時に、三池労働組としても会社の責任を追及するために、大牟田地区分(分会長「石松政雄さん」)に協力を求め、より深い事の真相と、組員制度の内部に於いては、労働条件や問題点の究明に当たって、だが予想されたように、同建設に働く組員の人々の口は固く、返

活動する「みどりヶ丘」

緑ヶ丘地連協の要求掲げ

この頃、職場新聞や地域新聞の活動が目立ってきた。これは仲間たちの心に深く、

「桂町道路は天然記念物。風呂から帰ってまた顔洗わなん」の見出しのトップ記事。

「交通安全・生活保護・市役所の手続の生活相談は田代政則氏へ(密町二三棟)」のお知らせもあつた。

住町番号	住戸番号	住戸名	住戸主
1	1	田代政則	田代政則
1	2	田代政則	田代政則
1	3	田代政則	田代政則
1	4	田代政則	田代政則
1	5	田代政則	田代政則
1	6	田代政則	田代政則
1	7	田代政則	田代政則
1	8	田代政則	田代政則
1	9	田代政則	田代政則
1	10	田代政則	田代政則